

# 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月3日

上場会社名 株式会社 アプラス

上場取引所 大

コード番号 8589 URL <http://www.aplus.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 常峰 仁

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員最高財務責任者 (氏名) 野口 郷司

TEL 03-5229-3986

四半期報告書提出予定日 平成22年2月5日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	64,241	△12.4	4,679	△28.1	4,683	△29.1	5,096	2.6
21年3月期第3四半期	73,308	—	6,505	—	6,601	—	4,966	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	21.61	1.22
21年3月期第3四半期	21.06	1.68

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	1,277,743	102,224	8.0	△960.87
21年3月期	1,373,752	108,215	7.9	△973.76

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 102,145百万円 21年3月期 108,155百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、3ページ「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

(注) 当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。(「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」欄参照)

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	91,000	△4.6	7,000	293.4	7,000	310.1	7,000	357.5	29.69

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- |                 |   |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更        | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |              |             |              |
|----------------------|-------------|--------------|-------------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 22年3月期第3四半期 | 235,931,829株 | 21年3月期      | 235,931,829株 |
| ② 期末自己株式数            | 22年3月期第3四半期 | 64,259株      | 21年3月期      | 61,705株      |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第3四半期 | 235,868,678株 | 21年3月期第3四半期 | 235,877,346株 |

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。
- 当社は平成8年3月期より普通株式に係る配当を実施しておりません。現時点では配当を行うかどうかについては未定であります。

5. 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
第一回B種優先株式					
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	未定	未定
第一回C種優先株式					
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	未定	未定
D種優先株式					
21年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
22年3月期	—	40.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	未定	未定
E種優先株式					
21年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
22年3月期	—	15.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	未定	未定
F種優先株式					
21年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
22年3月期	—	15.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	未定	未定
G種優先株式					
21年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
22年3月期	—	15.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	未定	未定
H種優先株式					
21年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期	—	15.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	未定	未定

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、デフレが緩やかに進行する中、厳しさを増す雇用情勢や、企業の設備投資の減少、海外経済の底割れ懸念などを背景に、景気の本格的な回復にはなお時間を要する状況で推移してまいりました。

当業界におきましては、改正特定商取引法・改正割賦販売法の施行により、信販会社の加盟店管理等の厳正な対応が求められ、また、消費者信用マーケットの規模縮小が続く中、グレーゾーン金利にかかる利息返還請求は引き続き高水準で推移するなど、経営環境は大変厳しい状況に置かれました。

このような中、当社グループは営業活動の高度化・効率化を目指した「新しい営業体制の構築」や、バックヤードの低コスト化を目指した「ローコストオペレーションの実現」に取り組み、提携先やお客さまに支持される新しい時代に相応しい信販会社を目指してまいりました。具体的な取り組みの一例として、加盟店向けウェブサイト「アプラスクレジットスクウェア」を開設し、加盟店への業務支援サービスの拡充に努めるとともに、非対面の営業ツールによる業務効率の改善を図りました。

営業活動につきましては、これまでのマーケット環境の変化に合わせた債権内容の良質化の取り組みを継続する一方、当社の得意とする住関連・オートマーケットなどにおいて、積極的かつ効率的な営業展開を図り、マーケットシェアの拡大に向けた取り組みにも注力してまいりました。カード事業におきましては、平成21年9月から新「ポルシェカード」の発行を開始するなど他社との差別化を図り、また、カード利用においてリボ払いの促進キャンペーンを実施するなど収益性の向上を図ってまいりました。

営業費用につきましては、人件費・物件費の一段の削減を図るとともに、債権回収の強化によりクレジットコストの抑制に努めてまいりました。グレーゾーン金利にかかる利息返還実績につきましては、引き続き高止まりの状態にあることから、今後の動向についてはなお注意を要する状況となっております。

また、平成21年5月13日に『事業持株会社体制への移行に関するお知らせ』にて公表しましたとおり、当社グループは、平成22年4月1日に会社分割（吸収分割の方式）による事業持株会社体制への移行を予定しており、体制移行に向けた準備に全社的に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間における経営成績は、融資残高の減少などにより営業収益は210億58百万円（前第3四半期連結会計期間比12.7%減）となりましたが、ローコストオペレーション体制の確立・クレジットコストの削減に取り組み、営業費用は182億81百万円（同16.1%減）となりました。これにより、営業利益は27億76百万円（同19.3%増）、経常利益27億25百万円（同13.2%増）、四半期純利益30億43百万円（同44.6%増）となりました。

なお、平成22年3月期第1四半期および第2四半期に係る連結経営成績に関する定性的情報につきましては、平成22年3月期第1四半期決算短信（平成21年7月30日開示）および第2四半期決算短信（平成21年11月11日開示）をご参照ください。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金・割賦売掛金・信用保証割賦売掛金の減少などにより、前連結会計年度末比960億8百万円減少し、1兆2,777億43百万円となりました。負債につきましては、借入金・信用保証買掛金の減少などにより、前連結会計年度末比900億18百万円減少し、1兆1,755億18百万円となりました。純資産につきましては、配当金の支払・自己株式（優先株式）の取得などにより、前連結会計年度末比59億90百万円減少の1,022億24百万円となり、自己資本比率は8.0%となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、現時点において、平成21年5月13日の公表数値に変更はありません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法によっております。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	109,706	203,691
割賦売掛金	※1・※2 412,747	※1・※2 428,407
信用保証割賦売掛金	604,341	628,465
有価証券	※3 3,272	※3 7,645
その他	106,805	109,361
貸倒引当金	△38,096	△42,446
流動資産合計	1,198,777	1,335,124
固定資産		
有形固定資産	※4 9,471	※4 10,340
無形固定資産		
のれん	5,255	5,886
その他	11,795	10,384
無形固定資産合計	17,050	16,270
投資その他の資産	52,438	11,994
固定資産合計	78,960	38,605
繰延資産	5	23
資産合計	1,277,743	1,373,752
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,195	20,191
信用保証買掛金	604,341	628,465
短期借入金	226,320	293,707
未払法人税等	161	264
賞与引当金	375	733
ポイント引当金	919	1,146
その他	※5 286,618	※5 234,629
流動負債合計	1,137,932	1,179,137
固定負債		
社債	—	16,600
長期借入金	26,155	52,021
退職給付引当金	596	749
役員退職慰労引当金	134	99
利息返還損失引当金	6,848	11,009
その他	3,851	5,920
固定負債合計	37,586	86,400
負債合計	1,175,518	1,265,537
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	15,000	47,250
資本剰余金	80,455	54,666
利益剰余金	11,426	6,330
自己株式	△4,692	△17
株主資本合計	102,189	108,229
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△44	△73
評価・換算差額等合計	△44	△73
少数株主持分	79	60
純資産合計	102,224	108,215
負債純資産合計	1,277,743	1,373,752

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
<b>営業収益</b>		
総合あっせん収益	8,195	8,073
個品あっせん収益	※1 9,748	8,410
信用保証収益	13,595	12,292
融資収益	33,173	26,970
金融収益	1,713	2,153
その他の営業収益	6,883	6,340
営業収益合計	73,308	64,241
<b>営業費用</b>		
販売費及び一般管理費	※2 61,450	※1 55,382
金融費用	5,352	4,179
営業費用合計	66,803	59,562
営業利益	6,505	4,679
<b>営業外収益</b>		
固定資産売却益	※3 96	—
投資有価証券売却益	—	43
差入保証金返還益	—	30
雑収入	60	52
営業外収益合計	157	126
<b>営業外費用</b>		
固定資産除却損	23	—
社債発行費償却	22	13
投資有価証券評価損	—	67
雑損失	15	41
営業外費用合計	61	122
経常利益	6,601	4,683
<b>特別利益</b>		
社債償還益	—	351
退職給付信託設定益	—	158
特別利益合計	—	510
<b>特別損失</b>		
投資有価証券評価損	864	—
過年度報奨金等	※4 708	—
特別損失合計	1,573	—
税金等調整前四半期純利益	5,027	5,193
法人税、住民税及び事業税	39	78
法人税等合計	39	78
少数株主利益	21	19
四半期純利益	4,966	5,096

(第3四半期連結会計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
<b>営業収益</b>		
総合あっせん収益	2,799	2,704
個品あっせん収益	※1 3,453	2,780
信用保証収益	4,395	4,023
融資収益	10,698	8,470
金融収益	495	912
その他の営業収益	2,269	2,167
営業収益合計	24,111	21,058
<b>営業費用</b>		
販売費及び一般管理費	※2 19,987	※1 17,277
金融費用	1,796	1,003
営業費用合計	21,784	18,281
<b>営業利益</b>	<b>2,327</b>	<b>2,776</b>
<b>営業外収益</b>		
固定資産売却益	※3 96	—
雑収入	19	23
営業外収益合計	116	23
<b>営業外費用</b>		
固定資産除却損	23	—
社債発行費償却	7	3
投資有価証券評価損	—	56
雑損失	5	15
営業外費用合計	36	74
<b>経常利益</b>	<b>2,407</b>	<b>2,725</b>
<b>特別利益</b>		
社債償還益	—	351
特別利益合計	—	351
<b>特別損失</b>		
投資有価証券評価損	269	—
特別損失合計	269	—
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>2,138</b>	<b>3,077</b>
法人税、住民税及び事業税	19	25
法人税等合計	19	25
少数株主利益	13	8
<b>四半期純利益</b>	<b>2,105</b>	<b>3,043</b>

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	5,027	5,193
減価償却費	2,777	2,373
のれん償却額	644	630
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,199	△4,350
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△1,486	△4,160
社債償還益	—	△351
投資有価証券評価損益(△は益)	864	67
受取利息及び受取配当金	△1,713	△2,153
支払利息	5,301	3,238
売上債権の増減額(△は増加)	49,871	25,291
仕入債務の増減額(△は減少)	4,973	41,505
その他	△2,636	△2,139
小計	60,425	65,145
利息及び配当金の受取額	1,712	2,152
利息の支払額	△4,849	△3,040
法人税等の支払額	△208	△101
営業活動によるキャッシュ・フロー	57,080	64,155
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,111	△374
有形固定資産の売却による収入	454	524
無形固定資産の取得による支出	△2,177	△3,125
投資有価証券の取得による支出	△200	△45,448
その他	△810	4,617
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,845	△43,806
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	28,700	△63,900
短期社債の純増減額(△は減少)	△32,000	6,000
リース債務の返済による支出	△2,803	△2,377
長期借入れによる収入	14,400	1,000
長期借入金の返済による支出	△43,689	△30,352
社債の償還による支出	—	△6,143
自己株式の取得による支出	—	△5,965
配当金の支払額	△3,920	△6,461
その他	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△39,314	△108,199
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	13,921	△87,850
現金及び現金同等物の期首残高	211,438	218,100
現金及び現金同等物の四半期末残高	225,359	130,250



(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)		前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	
※1. 部門別割賦売掛金 (単位:百万円)		※1. 部門別割賦売掛金 (単位:百万円)	
部門	金額	部門	金額
総合あっせん	54,280	総合あっせん	50,044
個品あっせん	161,767	個品あっせん	157,766
融資	196,690	融資	220,587
その他	9	その他	8
計	412,747	計	428,407
※2. 割賦売掛金を流動化した残高 個品あっせん債権 22,421百万円		※2. 割賦売掛金を流動化した残高 個品あっせん債権 51,259百万円 融資債権 1,240	
※3. 有価証券 信用保証業務の一環として保有している信託受益権であります。		※3. 有価証券 同左	
※4. 有形固定資産の減価償却累計額 4,408百万円		※4. 有形固定資産の減価償却累計額 3,927百万円	
※5. 流動負債「その他」の主な内訳 債権流動化預り金 120,711百万円 預り金 101,885 割賦利益繰延 30,877		※5. 流動負債「その他」の主な内訳 預り金 94,740百万円 債権流動化預り金 86,646 割賦利益繰延 34,414	
6. 偶発債務 (1) 保証債務残高のうち債権、債務とみなされない残高 31,875百万円 (2) 従業員借入金保証残高 241百万円		6. 偶発債務 (1) 保証債務残高のうち債権、債務とみなされない残高 35,073百万円 (2) 従業員借入金保証残高 265百万円	
7. ローンカードおよびクレジットカードに附帯するカードキャッシングにおける貸出未実行残高 1,583,164百万円 なお、貸出未実行残高は、顧客の信用状態等により当社グループが任意に利用を停止できるものであり、貸出未実行残高そのものが必ずしも当社グループの将来のキャッシュ・フローに重要な影響を与えるものではありません。		7. ローンカードおよびクレジットカードに附帯するカードキャッシングにおける貸出未実行残高 1,704,889百万円 なお、貸出未実行残高は、顧客の信用状態等により当社グループが任意に利用を停止できるものであり、貸出未実行残高そのものが必ずしも当社グループの将来のキャッシュ・フローに重要な影響を与えるものではありません。	

（四半期連結損益計算書関係）

前第 3 四半期連結累計期間 （自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年12月31日）	当第 3 四半期連結累計期間 （自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年12月31日）																												
※ 1. 割賦売掛金を流動化したことによる収益 個品あっせん収益 460百万円	—————																												
※ 2. 販売費及び一般管理費の主な内訳 貸倒引当金繰入額 18,256百万円 支払手数料 14,448 利息返還損失引当金繰入額 3,616 ポイント引当金繰入額 692	※ 1. 販売費及び一般管理費の主な内訳 貸倒引当金繰入額 16,184百万円 支払手数料 12,548 利息返還損失引当金繰入額 1,022 ポイント引当金繰入額 864																												
※ 3. 固定資産売却益 収用による土地譲渡益であります。	—————																												
※ 4. 過年度報奨金等 業務提携取引に関連し、クレジットカード提携先 から報奨金等の支払額に関して提起された民事訴 訟において、平成20年 7 月30日に和解が成立した ことにより生じたものであります。	—————																												
5. 部門別取扱高 (単位：百万円)	2. 部門別取扱高 (単位：百万円)																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>部門</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合あっせん</td> <td>371,025 ( 370,436)</td> </tr> <tr> <td>個品あっせん</td> <td>75,937 ( 69,260)</td> </tr> <tr> <td>信用保証</td> <td>249,211 ( 235,655)</td> </tr> <tr> <td>融資</td> <td>94,015 ( 94,015)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,016,253</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,806,442</td> </tr> </tbody> </table>	部門	金額	総合あっせん	371,025 ( 370,436)	個品あっせん	75,937 ( 69,260)	信用保証	249,211 ( 235,655)	融資	94,015 ( 94,015)	その他	1,016,253	計	1,806,442	<table border="1"> <thead> <tr> <th>部門</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合あっせん</td> <td>365,224 ( 364,624)</td> </tr> <tr> <td>個品あっせん</td> <td>59,620 ( 53,912)</td> </tr> <tr> <td>信用保証</td> <td>225,122 ( 213,216)</td> </tr> <tr> <td>融資</td> <td>76,325 ( 76,325)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>992,563</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,718,855</td> </tr> </tbody> </table>	部門	金額	総合あっせん	365,224 ( 364,624)	個品あっせん	59,620 ( 53,912)	信用保証	225,122 ( 213,216)	融資	76,325 ( 76,325)	その他	992,563	計	1,718,855
部門	金額																												
総合あっせん	371,025 ( 370,436)																												
個品あっせん	75,937 ( 69,260)																												
信用保証	249,211 ( 235,655)																												
融資	94,015 ( 94,015)																												
その他	1,016,253																												
計	1,806,442																												
部門	金額																												
総合あっせん	365,224 ( 364,624)																												
個品あっせん	59,620 ( 53,912)																												
信用保証	225,122 ( 213,216)																												
融資	76,325 ( 76,325)																												
その他	992,563																												
計	1,718,855																												
(注) ( ) 内の金額は、元本取扱高であります。	(注) ( ) 内の金額は、元本取扱高であります。																												

前第 3 四半期連結会計期間 （自 平成20年10月 1 日 至 平成20年12月31日）	当第 3 四半期連結会計期間 （自 平成21年10月 1 日 至 平成21年12月31日）																												
※ 1. 割賦売掛金を流動化したことによる収益 個品あっせん収益 460百万円	—————																												
※ 2. 販売費及び一般管理費の主な内訳 貸倒引当金繰入額 6,079百万円 支払手数料 4,710 利息返還損失引当金繰入額 829 ポイント引当金繰入額 233	※ 1. 販売費及び一般管理費の主な内訳 貸倒引当金繰入額 4,411百万円 支払手数料 3,906 従業員給料手当 2,684 利息返還損失引当金繰入額 494 ポイント引当金繰入額 290																												
※ 3. 固定資産売却益 収用による土地譲渡益であります。	—————																												
4. 部門別取扱高 (単位：百万円)	2. 部門別取扱高 (単位：百万円)																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>部門</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合あっせん</td> <td>128,785 ( 128,581)</td> </tr> <tr> <td>個品あっせん</td> <td>26,754 ( 24,231)</td> </tr> <tr> <td>信用保証</td> <td>75,892 ( 71,971)</td> </tr> <tr> <td>融資</td> <td>29,982 ( 29,982)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>341,384</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>602,801</td> </tr> </tbody> </table>	部門	金額	総合あっせん	128,785 ( 128,581)	個品あっせん	26,754 ( 24,231)	信用保証	75,892 ( 71,971)	融資	29,982 ( 29,982)	その他	341,384	計	602,801	<table border="1"> <thead> <tr> <th>部門</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総合あっせん</td> <td>124,706 ( 124,498)</td> </tr> <tr> <td>個品あっせん</td> <td>17,189 ( 15,600)</td> </tr> <tr> <td>信用保証</td> <td>78,367 ( 74,503)</td> </tr> <tr> <td>融資</td> <td>23,764 ( 23,764)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>333,676</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>577,703</td> </tr> </tbody> </table>	部門	金額	総合あっせん	124,706 ( 124,498)	個品あっせん	17,189 ( 15,600)	信用保証	78,367 ( 74,503)	融資	23,764 ( 23,764)	その他	333,676	計	577,703
部門	金額																												
総合あっせん	128,785 ( 128,581)																												
個品あっせん	26,754 ( 24,231)																												
信用保証	75,892 ( 71,971)																												
融資	29,982 ( 29,982)																												
その他	341,384																												
計	602,801																												
部門	金額																												
総合あっせん	124,706 ( 124,498)																												
個品あっせん	17,189 ( 15,600)																												
信用保証	78,367 ( 74,503)																												
融資	23,764 ( 23,764)																												
その他	333,676																												
計	577,703																												
(注) ( ) 内の金額は、元本取扱高であります。	(注) ( ) 内の金額は、元本取扱高であります。																												

(四半期連結キャッシュ・フロー関係)

前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係
現金及び預金勘定 154,100百万円	現金及び預金勘定 109,706百万円
流動資産のその他に含まれる現金 同等物 71,319	流動資産のその他に含まれる現金 同等物 20,603
計 225,419	計 130,310
預入期間が3ヵ月を超える定期預 金 △60	預入期間が3ヵ月を超える定期預 金 △60
現金及び現金同等物の四半期末残 高 225,359	現金及び現金同等物の四半期末残 高 130,250

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成21年9月29日に自己株式(D種優先株式)を取得いたしました。この結果、自己株式は、第2四半期連結会計期間において4,675百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において4,692百万円となっております。